

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【公開番号】特開2009-77146(P2009-77146A)

【公開日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-014

【出願番号】特願2007-244104(P2007-244104)

【国際特許分類】

H 04 N 1/387 (2006.01)

G 06 T 9/20 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/387

G 06 T 9/20

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月21日(2010.9.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

 入力した原稿の原稿モードを指定する指定手段と、

 前記入力した原稿からオブジェクトを分離する分離手段と、

 前記指定手段で指定された原稿モードに対応して前記オブジェクトの種類を決定するため判定基準を変更し、該変更された判定基準に従い、前記オブジェクトの種類を決定する決定手段と、

 前記分離手段で分離したオブジェクトを、前記決定手段で決定されたオブジェクトの種類と、前記分離手段で分離したオブジェクトの大きさ又は色に関する情報を用いてベクトルデータに変換するか否かを判定する判定手段と、

 前記判定手段でベクトルデータに変換すると判定されたオブジェクトに対して、当該オブジェクトをベクトルデータに変換するベクトル変換手段と
 を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

 前記原稿モードには、文字モード、写真モード及び文字/写真モードが含まれることを特徴とする請求項1記載の画像処理装置。

【請求項3】

 前記オブジェクトの種類を決定するための判定基準には、前記指定手段で指定された前記原稿モードに加えて、前記オブジェクトの変倍率又は前記オブジェクトを印刷する際の部数に関する情報も含まれることを特徴とする請求項1又は2に記載の画像処理装置。

【請求項4】

 入力した原稿の原稿モードを指定する指定ステップと、

 前記入力した原稿からオブジェクトを分離する分離ステップと、

 前記指定ステップで指定された原稿モードに対応して前記オブジェクトの種類を決定するため判定基準を変更し、該変更された判定基準に従い、前記オブジェクトの種類を決定する決定ステップと、

 前記分離ステップで分離したオブジェクトを、前記決定ステップで決定されたオブジェクトの種類と、前記分離ステップで分離したオブジェクトの大きさ又は色に関する情報を

用いてベクトルデータに変換するか否かを判定する判定ステップと、
前記判定ステップでベクトルデータに変換すると判定されたオブジェクトに対して、当該オブジェクトをベクトルデータに変換するベクトル変換ステップと
を備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項 5】

前記原稿モードには、文字モード、写真モード及び文字／写真モードが含まれることを特徴とする請求項4記載の画像処理方法。

【請求項 6】

前記オブジェクトの種類を決定するための判定基準には、前記指定手段で指定された前記原稿モードに加えて、前記オブジェクトの変倍率又は前記オブジェクトを印刷する際の部数に関する情報を含めることを特徴とする請求項4又は5に記載の画像処理方法。

【請求項 7】

コンピュータに請求項4に記載の画像処理方法を実行させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の画像処理装置は、入力した原稿の原稿モードを指定する指定手段と、前記入力した原稿からオブジェクトを分離する分離手段と、前記指定手段で指定された原稿モードに対応して前記オブジェクトの種類を決定するため判定基準を変更し、該変更された判定基準に従い、前記オブジェクトの種類を決定する決定手段と、前記分離手段で分離したオブジェクトを、前記決定手段で決定されたオブジェクトの種類と、前記分離手段で分離したオブジェクトの大きさ又は色に関する情報を用いてベクトルデータに変換するか否かを判定する判定手段と、前記判定手段でベクトルデータに変換すると判定されたオブジェクトに対して、当該オブジェクトをベクトルデータに変換するベクトル変換手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の画像処理方法は、入力した原稿の原稿モードを指定する指定ステップと、前記入力した原稿からオブジェクトを分離する分離ステップと、前記指定ステップで指定された原稿モードに対応して前記オブジェクトの種類を決定するため判定基準を変更し、該変更された判定基準に従い、前記オブジェクトの種類を決定する決定ステップと、前記分離ステップで分離したオブジェクトを、前記決定ステップで決定されたオブジェクトの種類と、前記分離ステップで分離したオブジェクトの大きさ又は色に関する情報を用いてベクトルデータに変換するか否かを判定する判定ステップと、前記判定ステップでベクトルデータに変換すると判定されたオブジェクトに対して、当該オブジェクトをベクトルデータに変換するベクトル変換ステップとを備えることを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】 削除

【補正の内容】